



光明中学校だより

ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中 ～人と人のつながりがたからもの～

第13号【令和7年12月10日】 生駒市立光明中学校 校長 斉藤 稔

2学期もありがとうございました

♪ 僕の大切なクラリネット パパからもらったクラリネット

とても大事にしていたのに 壊れて出ない音がある

どうしよう どうしよう

この歌を子どもところに口ずさんだ方も多いのではないのでしょうか。正式なタイトルは「クラリネットをこわしちゃった」です。クラリネットが壊れてしまったことをユーモラスに歌った童謡で、今も子どもたちに人気があります。もともとはフランスの民謡が原曲のようです。歌の盛り上がり部分に出てくる「オーパッキャマラード パッキャマラード」。実はこの言葉、フランス語の原曲でも「Au pas, camarade」と歌われています。意味をご存じですか？「Au pas」は英語で「On foot（歩調をそろえて）」、「camarade」は「friend（仲間）」という意味です。諸説ありますが、文字通りに訳すと「足並みをそろえて進もう、仲間たちよ」ということになります。

2学期を振り返ると、文化発表会、体育大会、合唱コンクールという3つの大きな学校行事がありました。生徒たちはクラスの仲間、縦割りグループの仲間、学年の仲間、そして光明中学校の仲間として、どの場面でも、仲間と力を合わせ、目標に向かって一歩ずつ進む姿を見せてくれました。練習の過程で悩んだり、うまくいかないことがあったりしても、最後まで諦めずに取り組む姿はとても頼もしく、成長を感じることができました。運動が得意な人も苦手な人も、歌が好きな人もそうでない人も、事情で当日参加できなかった人も、それぞれの立場でできることを精一杯やり遂げたことが、2学期を充実したものにしたのだと思います。「クラリネットをこわしちゃった」という困った状況も、体育大会で力強い演技や競技をしたいという気持ちも、合唱コンクールでクラス合唱を成功させたいという願いも、仲間の存在があるからこそ乗り越えられる。そんな話を、11月の全校集会で生徒たちに伝えました。

保護者の皆様には、日々のご理解と温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。皆様の見守りがあったからこそ、生徒たちは安心して挑戦し、仲間とともに成長することができました。3学期は、学びの総仕上げと次のステージへの準備の時期です。仲間とともに歩んだこの経験を胸に、一人ひとりがさらに大きく羽ばたけるよう、私たちも全力で支えてまいります。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。